

よいことの
ために
手を取りあおう

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

2025~2026

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com

URL http://www.portnagoya-rc.com

会長 室原 國彦 幹事 沼野 明

公共イメージ向上委員長 小椋 由美子

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック R.I. 会長 フランチェスコ・アレツォ



第2778回例会 No.34

2026年(令和8年)5月22日(金) 晴
「それでこそロータリー」

出席報告

会員 67名中 50名 出席率 74.62%

○スピーカー

愛知大学地域政策学センター研究員 新井野 洋一様

○ゲスト

一般社団法人中部ハラスメント協会 理事
鍋内 のぞみ様

○ビジター

加藤探偵調査事務所 代表取締役 加藤 大典様
(名古屋東南ロータリークラブ)

会長挨拶

会長 室原 國彦さん



皆さま、こんにちは。本日も例会に多数参加して頂きありがとうございます。

本日は、ゲストとして鍋内のぞみ様、ビジターとして 加藤大典様にお越しいただいております。

ごゆっくりお過ごし下さい。スピーカーは新井野 洋一様です。後ほど、卓話よろしくお願いたします。

先週の5月14日-15日に行われました能登復興支援家族旅行報告をさせていただきます。今回、創立60周年記念奉仕事業として行いました能登復興支援は、故・藤掛さんの大きなご尽力があって実現できた事業であったと、私は改めて感じております。友好クラブである金沢みなとロータリークラブとの橋渡し役として、「能登半島三つの奉仕事業」を本当に最後の最後まで準備を滞りなくしてくださいました。

家族旅行の翌日に、寺本委員長、鈴木副会長、沼野幹事、久留宮委員長とともに藤掛さんのご実家へお伺いし、御仏前に今回の奉仕事業のご報告をさせていただきました。奥様にも、無事に事業を終えることができたことをご報告し、「皆さん本当に喜んで帰ってこられました」とお伝えしてまいりました。きっと藤掛さんも、空の上から「みんな、ちゃんとやってくれて ありがとう

う！」と笑顔で見ていてくださったのではないかと考えております。

「能登半島三つの奉仕事業」を今一度見ていきます。1つ目は、昨年1月、輪島市町野地区への布団乾燥機200台の寄贈です。2つ目は、今年4月に実施した「千本桜プロジェクト」としての桜の苗木の寄贈です。3つ目が、今回の能登復興支援家族旅行での白米千枚田(しろよねせんまいだ)です。金沢みなとロータリークラブの皆様にもご参加いただき、白米千枚田の人気イベント「あぜのきらめき」復活を願い、ライトアップに使う照明器具の購入代金などを輪島市に寄付してきました。しかも当日は、本当に素晴らしいお天気に恵まれました。前日まで少し心配しておりましたが、まるで能登の皆さんが歓迎してくださっているような青空でございました。また、多くの会員・パートナーの皆様へ田植え体験と言う貴重な経験もして頂きました。そのあとに、町野地区に寄り、桜の苗木寄贈現場を見て頂いた後、もとやスーパーのもとや社長から当時の被災状況のお話をお聞きました。今回の家族旅行では、実際に現地へ足を運び、被災地の今を感じていただくことで、奉仕活動への理解をさらに深めていただけた、大変意義のある時間になったと思っております。そして、大変うれしいことに、私たちの白米千枚田での奉仕事業の様子を、当日の夕方、北陸朝日放送のニュースで取り上げていただきました。以上会長挨拶でした。



委員会報告

「オンラインメイクアップについて」

親睦活動委員会 委員長 橋本美穂さん



オンラインメイクアップについてご説明いたします。皆さまもご存じのとおり、これまで欠席時のメイクアップとして、多くの方がインターネットメイクアップをご利用されてきたかと思えます。それに

加えて、今回新たに、SNS を活用した「オンラインメイクアップ」の仕組みを導入いたしました。

この取り組みは、約 1 年半以上前に実施したアンケートの中で、「例会の動画を視聴することでメイクアップができるようにならないか」というご意見を多数いただいたことがきっかけです。その後、戦略委員会をはじめ、関係する委員会ですさまざまな検討や協議を重ね、ようやく実現に至りました。

今回の SNS を利用したオンラインメイクアップは、「必ずこの方法でなければならない」というものではありません。あくまで新しい選択肢の一つとして、より気軽に、より参加しやすい形を目指して導入したものです。「こういう方法なら参加しやすい」「試してみたい」と思われる方は、ぜひご活用いただければと思います。

すでに 5 月から利用自体は可能となっておりますが、年度替わりとなる 7 月から正式運用という形で、本格的に皆さまへご案内をさせていただきます。本日お配りしております説明資料には、Facebook をこれまで一度も利用されたことがない方でも始められるよう、登録方法や利用方法をできるだけ分かりやすく記載しております。ただ、実際には文章を見るよりも、直接聞いていただいた方が早い部分もあるかと思えます。そのため、すでに Facebook を利用されている会員の方や、親睦活動委員会のメンバーまで、お気軽にお声がけください。

「名古屋みなとロータリークラブ交流ページ」という Facebook 上の非公開ページはプライベートグループとなっておりますので、クラブ関係者以外の方が閲覧できない設定になっています。このページでは、単に動画配信を行うだけでなく、会員同士の交流の場としても活用しております。例えば、能登旅行の際の写真をアルバムとして掲載したり、クラブ行事やイベントの写真を共有したりと、普段の活動記録もご覧いただけるようになっていきます。また、例会の様子についてはライブ配信も行っております。この交流ページへアクセスしていただくことで、配信された動画をご覧いただくことができます。

オンラインメイクアップは、まず、配信された動画を 1 週間以内に視聴していただきまして、動画をご覧いただいた後、その内容についてのご感想やコメントを

一言、コメント欄へご記入いただきます。動画へのコメント投稿が確認できましたら、それをもってオンラインメイクアップ完了という流れになります。なお、操作方法や登録方法など、分からないことがございましたら、遠慮なく親睦活動委員会女性メンバーまでお声がけください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ニコBOX

(お招きいただきありがとうございます。)

名古屋東南ロータリークラブ 加藤 大典様
(先日の能登復興支援家族旅行に参加された皆様、ありがとうございました。本日は新井野洋一様、卓話楽しみにしています。)

室原会長
(新井野様、本日の卓話宜しくお願い致します。ゲストでお越しの鍋内様、ビジターでお越しの加藤様、ごゆっくりお楽しみ下さい。)

沼野幹事
(石川では皆様にお世話になりました。)

水谷さん
(室原会長先日はお世話になりました。奥様に宜しくお伝え下さい。加藤博之さん、林市衛さん、先日はお世話になりました。)

加藤(嗣)さん
(能登復興支援家族旅行会ありがとうございました。新井野先生、本日の卓話よろしくお祈りします。)

久留宮さん
(能登おつかれ様でした。次回はトイレ付きのバスが良いですね。久留宮さん引率おつかれ様でした。)

加藤(博)さん

本日合計	33,000 円
累計	1,859,776 円

幹事報告

【掲示物】

- ・2026-27 年度 派遣候補生募集ポスター
- ・創立 60 周年記念式典 中部経済新聞記事

★出欠リスト

- ・5月26日開催 親睦活動委員会キックオフ会
- ・6月5日開催 第2回タスキ会及び新入会員歓迎会
- ・6月9日開催 次年度クラブアッセンブリー懇親会
- ・6月10日開催 名古屋ゴルフ倶楽部
和合コースゴルフコンペ
- ・6月12日開催 社会奉仕・青少年奉仕合同委員会
- ・6月16日開催 職業奉仕委員会
- ・6月26日～28日 釣り＆ゴルフ in Okinawa

【地区】

- ・5月15日 ロータリー財団 地区財団活動資金会議
(出席：長瀬さん)
- ・5月18日 第2回地区ローターアクト委員会
(出席：野村さん)
- ・5月21日 第6回地区ラーニング委員会
(出席：寺本さん)

【配布物】

- ・パートナーへの誕生日プレゼントに関するアンケート

- ・6月30日開催 クラブアッセンブリー・創立60周年記念事業実行委員会 合同お疲れ様会
- ・2026-27年度 ロータリー手帳
- ・オンラインメイクアップの手順
- ・卓話者資料／生きがいとIKIGAIそしてイキガイ
- ・次年度職業奉仕委員会案内書
- ・名刺作成のご案内

卓話

「生きがいとIKIGAIそしてイキガイ」

愛知大学地域政策学センター研究員 新井野 洋一様



本日は「生きがい」ということについて、お話をさせていただきます。私は長年、大学で「少子高齢社会論」という講義を何十年も担当してきました。少子化や高齢化という問題を扱う講義ではありますが、最終的には

「人はどう生きるのか」「どう老いていくのか」ということを学生たちと一緒に考える授業になります。

人間の人生というものを図式化して考えてみますと、多くの人は、能力がだんだん伸びていき、そして年齢とともに徐々に衰えていく、いわゆる山なりの人生を思い浮かべます。しかし私は、そういう人生を実際に送れる人はほとんどいないと思っています。人生の途中で病気になる人もいれば、途中で力尽きてしまう人もいますし、長い間、力を発揮できないまま過ごす人もいます。そう考えると、私たちが本当に目指したいのは、最後までできるだけ元気に活動し、自分の力を維持しながら生き、最後に直角に近い形で人生を終える、いわゆる「直角型の老化人生」ではないかと思うのです。これは「サクセスフル・エイジング」、成功する老化という考え方です。そのためには、

- (1) 長く生きること
- (2) 元気に生きること
- (3) 目的を持って生きること
- (4) 誰かの役に立つこと

この四つが大切になります。特に最後の「役に立つ」ということは、私は非常に大事だと思っています。昔、長寿研究の関係で海外へ行った際、日本人は長寿で健康だという話をしたことがあるのですが、そのとき外国の研究者から、「日本人は“誰かの役に立つ”という視点が弱いのではないか」と言われたことがありました。それ以来、ただ長生きするだけでなく、人との関わりの中で生きるということが、とても重要なのだと考えられるようになりました。

最近では、「生きがい」という言葉が海外でも「IKIGAI」として知られるようになってきました。好きなこと、得意なこと、社会が必要とすること、報酬が得られること、その重なりが生きがいだという考え方です。ただ、私は少し違和感も持っています。どうしても個人の幸せや自己実現に重点が置かれ過ぎていて、「人との

つながり」という視点が弱くなっているように感じるので。

特にコロナ禍以降、私たちの生活は大きく変わりました。人と距離を取り、オンラインで済ませ、一人でも生活できる社会が急速に広がりました。通販やデリバリー、オンラインサービスによって、人と接しなくても生活できる時代になっています。その一方で、孤独感や孤立感を抱える人は増えています。若い世代でも、「一人であるほうが楽だ」という考え方が強くなっているように感じます。

しかし、本当にそれだけで人は幸せになれるのか。私はそうは思いません。そこで今日は、あえてカタカナで「イキガイ」という言葉を使っています。これは、従来の「生きがい」や「IKIGAI」とは少し違います。私が大事だと思っているのは、「中間集団」の存在です。家族、学校、職場、地域、そして今日のような会もそうです。個人と社会の間には、本来こうした集団があり、人はその中で支え合い、役割を持ち、誰かと関わりながら生きています。こうした場があるからこそ、人は孤立せず、自分の存在価値を感じることが出来ます。

私は今回、この会にお招きいただくにあたり、ロータリークラブについてもいろいろ勉強させていただきました。そうすると、皆さんが普段取り組まれている活動そのものが、まさに私の考える「イキガイ」に重なるのだと感じたのです。ロータリーというのは、単に集まって食事をする会ではありません。同じ志や関心を持った人たちが集まり、それぞれの経験や立場を持ちながら、地域や社会のために活動し、人とのつながりを築いていく場です。

今の時代は、どうしても「個人」が中心になりがちです。自分の満足、自分の成功、自分の生き方を追い求める社会になっています。しかし、それだけでは人はなかなか幸せにはなれません。人はやはり、誰かと関わりながら生きていく存在です。誰かに必要とされ、自分もまた誰かを支えながら生きる。そういう関係性の中にこそ、本当の意味での生きがいがあるのではないかと考えています。

今日この場に集まっておられる皆さんは、まさにその「中間集団」を実践されている方々です。共通の関心を持つ人たちが集まり、時間や空間を共有し、語り合い、地域や社会のために動いていく。私は、それ自体が非常に価値のあることだと思っています。ですから今日は、皆さんからお褒めの言葉をいただくというより、むしろ私のほうから、皆さんの活動に敬意を表したいという気持ちであります。

満足感や達成感だけではなく、「協働感」や「パートナーシップ感」を感じる幸福感を目指すイキガイ。それがこれからの時代にはますます大切になるのではないのでしょうか。

最後に、皆さんが最後まで元気に活動し、自分らしく力を発揮しながら、「直角型」の人生を送られることを願っております。ありがとうございました。

第6回クラブ戦略委員会議事録

とき 5月22日(金) 13:40~

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル

17階「楠」

出席者 寺本 杉江 猪子 棚橋 室原 長瀬
北川 橋本(美) 8名(敬称略)

1. 会長挨拶 室原会長
⇒本年度最後のクラブ戦略委員会となる。1年を振り返りつつ、この委員会はとても重要であるので、猪子年度、北川年度へと繋げていきたい
2. 本日の討議内容について 寺本委員長
⇒これで2年間の任期終了となるので、少しホッとしているが、いい形で引き継いでいけるよう、本日もご協力をお願いしたい
3. 今年1年を振り返って 寺本委員長
⇒クラブ計画書に記載したが、今年の方針として3つ掲げたが、特に新入会員のラーニング内容の見直し、細則・内規・クラブビジョンの改正、その他将来のクラブに必要な事項の検討をそれぞれ行ってきた

[実施内容]

- (1) 新会員入会時のラーニング内容の決定
 - ・入会日の例会前に実施する
 - ・会長、幹事、ラーニング委員長、カウンセラー、新入会員を出席者とする
 - ・配付資料の明確化
 - ・「入会された皆さんへ」「質問と回答」資料としてラーニングに使用
 - (2) クラブ細則の改正(26年2月の理事会で承認)
 - ・新会員の選考方法を現行の方法に合わせた内容に改正
 - ・「候補者の職業分類をクラブ会員に発表」
→ 削除
 - (3) クラブ内規の改正(26年2月の理事会で承認)
 - ・SNS等オンラインにより配信された例会動画の閲覧によりメイクアップを可能とする
 - (4) その他
 - ・衛星クラブについて
 - ・「3年間の目標」について
 - ・退会防止について
 - ・カウンセラーの任期について
 - ・例会の事前連絡なき欠席について
 - (5) 振り返りとして
 - ・寺本委員長のリーダーシップで2年間の任期として、ほぼやりたい規約の改正・改善は図れたと思う
 - ・クラブの中身を知っていただく作業＝「ラーニング」ができたことは成果だと思う
4. 次年度の方針について 棚橋次年度委員長
 - ・現状の問題点を洗い出していただいたおかげで、かなり良くなった
 - ・先輩会員と新入会員の交流がもう少し深く図れるとよい

- ・RIの方針で「退会防止」に関して強いメッセージを出されているので、クラブとしても施策を考えていきたい
 - ・細則・内規等改正については、前もって問題点を抽出して準備を進めていく
 - ・周年記念誌をデジタルデータ化して保存しておく
5. その他 橋本(美) 委員
「会費ロス(事前連絡のない欠席)」について
 - ・食事数をホテルに発注した段階で座席数も減る形になるため、急遽席の用意をするのが難しい
 - ・1/9~5/22で統計を取ったところ、合計で「280,000円」分の会費分が消滅している計算になる
 - ・沼野幹事から注意喚起をしていただいた効果はあったが、次年度に向けて、さらに周知ご協力いただけるよう考えていく必要がある
 6. 閉会挨拶 猪子会長エレクト
⇒次年度は委員会活動を活発にできるように施策を考えているので引き続きご協力をお願いしたい

親睦活動委員会キックオフ会

とき 2026年5月26日(火) 18:30~

ところ モリス (MORRIS)

名古屋市中区栄5-1-33 NOITO ビル2F



名古屋みなとロータリークラブ事業実施予定

月	日	今後の例会予定
5	29	休会
6	5	第3回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	12	退任挨拶 16F「アイリス」
	19	休会
	26	休会

名古屋中央ローターアクトクラブ例会予定

6月度例会 「内容未定」	
日付	2026年6月26日(金)
時間	受付開始 / 19:15~ 例会 / 19:30~20:30
場所	今池ガスビル 7階 サファイアールーム 愛知県名古屋市千種区今池1丁目8-8 最寄駅: 市営地下鉄東山線・桜通線「今池駅」10番出口直結
登録締切	6月21日(日)まで(予定)
登録料	なし